

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		平成小学校大規模改修					所管	教育委員会 庶務課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	249	計画事業名	区有施設の老朽化対策					事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標] IV-2. 行政経営の推進 [小 柱] [施 策]							[事業開始] 平成 2 8 年度 [終了予定] 平成 3 1 年度		
	根拠法令等	その他		[法令等名]	なし						
	事業対象	直接の対象 : 台東区立平成小学校 最終的な対象 : 平成小学校在学児童									
	事業目的	区有施設保全計画に基づき、老朽化の進む平成小学校の内壁・外壁改修をはじめ、電気・給排水・空調等の基幹系設備の更新を行うことにより、児童の多様な学習空間等の質的な機能向上を図る。									
	事業内容 [29年度]	外壁・内壁等の塗装やトイレの洋式化、電気・空調・給排水等の基幹設備の更新、太陽光パネルの設置等を中心とした大規模改修工事を実施する。 平成28年度 大規模改修実施設計 平成29年7月～平成32年3月 大規模改修工事									
	委託の有無	一部委託		委託内容		教職員LANシステム接続等業務					
補助金の有無	都										
事務事業の実績	種 別	指標の名称		単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績		達成率	
	活動指標	工事(改修工事面積)		m <sup>2</sup>	8,531	-	実施設計	2,443	-	-	
	成果指標	工事進捗率		%	100	-	実施設計	28.6	-	-	
	決算額 (単位:千円)					27年度		28年度		29年度	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				-	-	13,766	599,475		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				-	-	4,758	4,327		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				-	-	13,766	5,847		
		総経費				-	-	0	593,629		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				-	-	0	0		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				-	-	0	338,763		
一般財源(区負担額)				-	-	18,524	265,040				
前回評価から29年度に改善した事項	なし										
評価の視点	評価	評価の理由									
	必要性	3	平成小学校は建築後34年以上が経過し、建物及び設備の老朽化が進行している。安全かつ良好な教育環境を維持するため、区の責務として計画的に大規模改修工事を実施していく必要がある。								
	効率性	3	平成29年度から改修工事を実施しているため、コストは大幅に増加しているが、安全性や緊急性に基づき優先順位を決定するとともに、既存の施設や設備の有効利用により経費節減に努めている。								
	手段の適切性	4	経年劣化した内外装の改修や基幹的設備の更新、居ながら工事による効率的な工区分け等を総合的に勘案した設計に基づき、施工がなされている。								
目的達成度	4	計画どおりに工事を進めることができている。									
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。							今後の方向性				
工事は順調に進んでいる。引き続き、居ながら工事に伴う騒音・粉じん対策など、児童の教育環境確保に最大限配慮しながら工事を進めていく。							維持		拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		